

# 自然エネルギー上小ネット

## 平成28年度 定時総会 (第5回)

日 時 平成28年6月11日(土)  
午後 1:30~3:30 総会  
場 所 上田駅前ビル「パレオ」2階会議室

### 1. 開 会 あいさつ

### 2. 検討事項

第1号議案 平成27年度 事業報告 資料1

第2号議案 平成27年度 収支決算報告ならびに監査報告 (案) 資料2

第3号議案 平成28年度 事業計画 (案) 資料3

第4号議案 役員改選 (案) 資料4

第5号議案 平成28年度 収支予算 (案) 資料5

#### 第6号議案

(1) 分科会の平成27年度報告及び平成28年度の抱負 資料6

・太陽光分科会 報告及び事業計画

・バイオマス開発分科会 報告及び事業計画

(わかもの分科会)

・省エネ分科会 報告及び事業計画

(2) その他

1) 市民対象の見学会等の開催テーマを募集。

2) 自然エネルギー上小ネットの知名度を上げるための情報提供のお願い

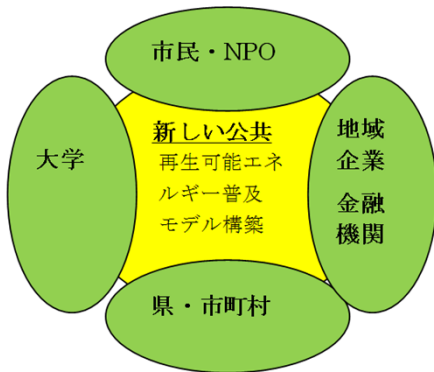
### 3. 閉 会

1. 自然エネルギー上小ネットの活動

（“自然エネ”と“省エネ”の啓発を行うネットワーク型協議会）

**自然エネルギー上小ネットとは？**

「新しい公共」官民協働を活かす  
（2012.2 協議会を設立）

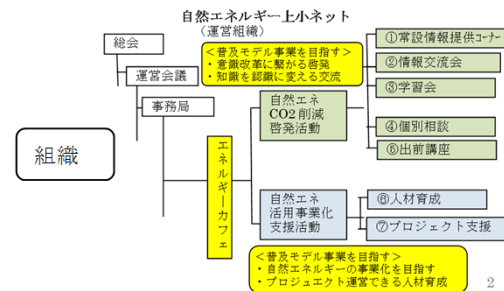


【ミッション】

- ・地域資源を活用した地域協働による自然エネルギーの普及
- ・自然エネルギーを活用した地産地消、CO2削減の啓発活動で持続可能な地域づくりを目指す。

【ビジョン】

- ・上小地域の自然エネルギーポテンシャルの把握と活用のビジョン作成、活用事業の支援を行う。
- ・CO2削減を目指し、自然エネルギー活用、省エネ活動について意識改革の啓発を行う。



2. 設立から今日までの活動概要

- 1) 平成24年2月4日、自然エネルギー信州ネットの地域協議会（ネットワーク型）として自然エネルギー上小ネットを設立した。
- 2) 平成24年度、毎月の情報交流会を開催し、自然エネルギーの活用と省エネルギーの重要性について啓発活動を行った。
- 3) 平成25年度、情報交流会を年間6回とし、分科会を募集し、4つの分科会活動を始めた。
- 4) 平成26年度、分科会活動が活性化し、地域貢献を目指す形ができてきた。
- 5) 平成27年度、「新しい公共」に基づく官民協働を活かし、環境に関連する他の団体とも交流した。
- 6) 平成28年度、COP21を受けての地球温暖化対策において、我々のできることを模索する。

**自然エネルギー上小ネット ができる協働作業**

**①自然エネルギー、省エネ相談、講師派遣**

- ①太陽光発電に関する相談
- ②木質バイオマス、ボイラーに関する相談
- ③小水力発電に関する相談
- ④家庭の省エネに関する相談
- ⑤企業の省エネに関する相談
- ⑥エコアクション21の導入に関する相談
- ⑦企業のISOの導入・運用に関する相談
- ⑧IPCC コミュニケーター（第5次評価報告書の解説）
- ⑨うちエコ診断（環境省の家庭のエコ診断）
- ⑩自然エネルギー普及活用イベント企画

**②省エネ出前講座（家庭の省エネ専門家派遣）**

平成28年度 上田市わがまち魅力アップ応援事業

- ①自治会・団体向け：家庭の省エネ出前講座
- ②シニア向け：笑い、楽しく、クイズで「笑いエコ」
- ③企業向け：省エネ出前講座、省エネ診断

**③上田情報ライブラリーと連携事業**

- ①「家庭の省エネエキスパート検定」
- ②無料経営相談（予約制）
- ③起業家支援「仕事の基本セミナー」

### 3. 平成 27 年度事業

#### 平成 27 年度事業

##### 1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

##### 2) 平成 27 年度情報交流会

平成 27 年 4 月 4 日(土)	運営委員会 総会、分科会方針発表
第 25 回 6 月 20 日 (土)	基調講演：上田市地域新エネルギービジョン（増補版）の目指すもの」 滝沢正幸氏（上田市生活環境部生活環境課課長） パネルディスカッション「どのように市民や事業者を巻き込んでいけるか」 （高橋伸英氏、滝沢正幸氏、伊藤賢司氏、林一六氏、池田総一郎氏、川田富夫氏
第 26 回 6 月 28 日 (日)	染屋浄水場小水力発電見学ツアー 主催：生活環境課・自然エネルギー上小ネット、後援 上田市、東信ジャーナル社 ・小水力発電のしくみを勉強後、 バスで丸子腰越農業用水での小水力発電と染屋浄水場小水力発電所の見学
第 27 回 8 月 8 日(土)	基調講演：「さわやか信州省エネ大作戦で最大電力 9%削減を目指す」 碓井章史氏（県環境エネルギー課環境管理係） ・「資源の有効活用で持続可能な社会を」香遠英俊氏（小柳産業） ・「活動事例「目からうろこの省エネアイデア集」小金玲子氏（地球温暖化防止活動推進員）
第 28 回 10 月 3 日(土)	基調講演：「生態学から見る森林のエネルギー」 林一六氏（筑波大学名誉教授） ・「手が届かない木、燃やせる木」 大里昌直氏（上小地方事務所林務課） ・「木質バイオマスボイラー開発と実用最新報告」 川田富夫氏（バイオマス部会）
第 30 回 3 月 5 日(土)	「いま、改めて注目される太陽熱利用を考える」 1. 講演「太陽光発電と太陽熱給湯器を兼ね備えたハイブリッド型パネル」 市川 渡氏（㈱ケー・アイ・エス代表取締役社長） 2. 講演「太陽熱を利用する・・・実践例紹介」 小池 清志氏（地球に優しい暮らし実践家・・・長野県地球温暖化防止活動推進員） 3. 講演「新しい太陽熱給湯器システムの実際」 寺田 雅一氏（㈱寺田鉄工所代表取締役）、宮原 英嘉氏（宮原酸素㈱取締役） 4. 講演「平成 28 年度長野県の太陽熱を含む熱エネルギー事業への支援策について」 伊藤 賢司氏（長野県上小地方事務所 環境課長）

##### 3) 上田情報ライブラリー連携事業 「仕事の基本セミナー 起業家支援」

（対象者：起業を目指す人、就職活動している人、企業の若手～中堅社員～経営者、自己啓発したい人）  
自然エネルギー上小ネット 講師派遣

平成 27 年度（毎月金曜日 18：30～20：00 上田駅前パレオ 研修ルームで開催中）

組織をまとめる	部下に“考えるエンジン”を付ける	職場の目標をチームワークで達成する
第 91 回 4 月 24 日 職場をまとめる管理スキル	第 95 回 8 月 7 日 部下に“考えるエンジン”の付け方	第 99 回 12 月 18 日 経営者の想いが強い会社を作る
第 92 回 5 月 15 日 よい会社とはなにか	第 96 回 9 月 18 日 どの製品、どの顧客が儲かるか	第 100 回 1 月 8 日 儲かる経営計画の作り方
第 93 回 6 月 19 日 個人と会社の距離感を近付ける	第 97 回 10 月 2 日 決めたことが守れる職場とは	第 101 回 2 月 5 日 マネジメントを教える教科書
第 94 回 7 月 3 日 より高い職場目標を持つ	第 98 回 11 月 6 日 個人と組織の能力を引き出す	第 102 回 3 月 4 日 強いコミュニケーションの醸成

#### 4) 上田情報ライブラリー連携事業 個別無料相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
- ・自然エネルギー・省エネの進め方相談
- ・無料相談のPR

#### 5) 上田情報ライブラリー連携事業 「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

自然エネルギー上小ネット 省エネ分科会講師派遣

- ・CO2を削減するためには、自然エネルギーの地産地消と共に、家庭及び中小企業の省エネ活動が重要である。「家庭の省エネエキスパート検定」の受験対策講座を実施し、省エネの専門家を育てる。

(対象者：省エネを家庭で実践したい人、省エネ技術で地域貢献したい人)

- ・「家庭の省エネエキスパート検定」 試験：平成27年10月18日(日) 会場：東京他  
(財)省エネルギーセンターが主管し実施、今回で4回目

日 程	使用テキスト	実 習 内 容
8月9日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネ
8月23日(日)		エネルギー・住宅の省エネルギーの知識取得研修
9月13日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指す受験対策講座
9月27日(日)		

#### 6) 平成27年度 イベント参加

- ・8月1日 真田町夏祭り (真田町)
- ・8月22-23日 信州環境フェア (長野市ビッグハット)
- ・10月24日 上田環境フェア (上田創造館)
- ・10月23-24日 上田地域産業展 (上田城址公園体育館)
- ・11月28日 丸子消費生活展 (丸子文化センター)
- ・11月14日 真田消費生活展
- ・11月17日 東御市暮らしの見直し展
- ・11月28日 環境をよくしたい人大集合 (主催：うえだ環境環境会議)

#### 7) 官民協働事業

- ・上田市環境審議会 審議会委員として参加 上田市環境基本計画の審議
- ・うえだ環境市民会議 企画委員
- ・平成26年度上田市わがまち魅力アップ応援事業採択 (省エネ分科会)

#### 8) 平成27年度分科会活動

- ・太陽光分科会 分科会会長 栗田 力
- ・バイオマス開発分科会 分科会会長 川田富夫、太田 厚  
(ファイナンス研究会 分科会会長 川田富夫)  
(わかもの分科会 分科会会長 塩原靖史)
- ・省エネ分科会 分科会会長 宇野親治

## 第2号議案

平成27年度 収支決算報告ならびに監査報告

資料2

### 平成27年度 自然エネルギー上小ネット 決算報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部

単位 円

科目	H27 予算額(a)	H27 決算額(b)	増減 b-a	備考
前期繰越金	70,323	70,323	0	
会費 個人	15,000	6,000	△9,000	個人 1,000 円 x 6 名
会費 団体	40,000	40,000	0	団体 10,000 円 x 4 団体
補助金	0	0	0	補助金なし
寄付金	0	0	0	
研修参加費	0	0	0	
雑収入	10,000	12	△9,988	学習会参加費等なし、預金利息
合計	135,323	116,335	△18,988	

支出の部

単位 円

科目	H27 予算額(a)	H27 決算額(b)	増減 b-a	備考
情報交流会 5 回/年	30,000	5,002	△24,998	5 回/年、 資料印刷費・会議室借料
学習会、視察 1 回/年	20,000	2,990	△17,010	小水力発電見学会チラシ
出前講座 2 回 /年 (有償派遣)	0	0	0	
分科会支援	30,000	0	△30,000	
人材育成 . 1 回/年	0	0	0	
事業化支援 プロジェクト支援	10,000	0	△10,000	
事務消耗品 ワーク消耗品	5,000	0	△5,000	
事務費	3,000	0	△3,000	
総会 1 回/年 運営会議	5,000	5,000	0	資料印刷費
予備費	32,323	0	△32,323	
その他	0	0	0	
次期繰越金	0	103,343	103,343	
合計	135,323	116,335	△18,988	

監査報告書


平成27年度 監査報告書


平成27年度における会計及び業務の監査を行い、  
次のとおり報告いたします。

- 1、 自然エネルギー上小ネットの規約により監査した結果  
自然エネルギー上小ネットの会計収支計算書は、会計  
帳簿の記載金額と一致し、本団体の収支の状況を正し  
く示していると認めます。

平成28年 5 月 23 日

監査人

監事 萩原 静夫 

監事 柴崎 茂利 

以上

第3号議案

資料3

平成28年度事業計画（案）

1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

2) 平成28年度情報交流会（予定）

2016年 総会 6月11日（土） 13:30～15:30 （末広）	★総会 13:30～14:10 総会 14:10～14:55 分科会活動方針発表（バイオマス、省エネ、太陽光） 15:00～15:30 情報交流会 講演 「地球温暖化と私たちの生活」 IPCC コミュニケーター 末広繁和
第31回 7月9日（土） 13:30～16:00 （荻原）	★スマートに涼しく過ごす夏の省エネ県民運動 13:40～14:30 基調講演：「さわやか信州省エネ大作戦・2016」 長野県環境エネルギー課 浦崎 宏平氏 14:35～15:05 「省エネ・電力自由化」 上小省エネ分科会 宇野 親治氏 15:10～15:40 「夏の省エネ実践術」 地球温暖化防止活動推進員 新田 詔三氏
第32回 9月10日（土） 13:30～16:00 （川田）	★バイオマスボイラーの活用の可能性 60：基調講演：（バイオマス）（長野大学環境ツーリング 森本英嗣氏） 40：事例1 バイオマスロケットの実用化に向けて バイオマス分科会 川田富夫氏 40：事例2 事例 研究
第33回 11月5日（土） 13:30～16:00 （宇野）	★企業の省エネ支援 省エネ教育の進め方 60：基調講演：「EMSを企業経営に生かすには」 上田市生活環境部 40：事例2 ISO統合システム 企業事例 事例企業 40：事例1 EA21 マネジメントシステム導入支援 EA21 審査人会
第34回 2月4日（土） 13:30～16:00 （栗田 I）	★地球温暖化の適応策はビジネスチャンスと捉える（上小地方事務所環境課） 60：基調講演： 40；事例 ビジネスチャンスをどのように作ったか 太陽光部会 栗田 力氏 40：事例 省エネ住宅など

3) 上田情報ライブラリー連携事業 「仕事の基本セミナー 起業家支援」

（対象者：起業を目指す人、就職活動している人、企業の若手～中堅社員～経営者、自己啓発したい人）  
自然エネルギー上小ネット 講師派遣

平成28年度

（予告なしに変更することがあります）

（金曜日 18:30～20:00 上田駅前パレオ研修ルームで開催中）

現状を打破する手法の使い方	仕事が自慢できるよい会社の作り方	人と組織の能力を引き出す対話法
第103回 4月15日 現状を打破するものの見方	第107回 8月12日 会社の目指すものは何か	第111回 12月9日 話し合いをうまくまとめる方法
第104回 5月13日 人と違うユニークなしくみを作る方法	第108回 9月9日 努力した仕事の結果の見える化	第112回 1月13日 職場をまとめ目標を達成する方法
第105回 6月10日 全体から部分を見た仕事の計画の立て方	第109回 10月14日 仕事の流れをつかむ方法	第113回 2月10日 部下と職場の能力を引き出す方法
第106回 7月8日 企画、計画したしくみを運営管理する	第110回 11月11日 よい会社をつくる改善の進め方	第114回 3月10日 自分の腕の見せ所のある職場の作り方

#### 4) 上田情報ライブラリー連携事業 無料経営相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
  - ・経営相談
  - ・自然エネルギー活用・省エネの進め方相談
  - ・ISO の進め方・活用相談
- ・無料相談のPR

#### 5) 上田情報ライブラリー連携事業 「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

自然エネルギー上小ネット 省エネ分科会講師派遣

- ・CO2を削減するためには、自然エネルギーの地産地消と共に、家庭及び中小企業の省エネ活動が重要である。「家庭の省エネエキスパート検定」の受験対策講座を実施し、省エネの専門家を育てる。(対象者：省エネを家庭で実践したい人、省エネ技術で地域貢献したい人)
- ・「家庭の省エネエキスパート検定」 試験：平成28年10月2日(日) 会場：東京他  
(財)省エネルギーセンターが主管し実施、今回で5回目

日 程	使用テキスト	実 習 内 容
7月3日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネルギー・住宅の省エネルギーの知識取得研修
7月17日(日)		
8月21日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指した受験対策講座
9月4日(日)		

#### 6) イベント参加予定

- ・7月30日～31日 信州環境フェア(長野市ビッグハット)
- ・10月15日 上田環境フェア(上田創造館)
- ・10月21日～22日 上田地域産業展(上田城址公園体育館)
- ・11月 丸子消費生活展(丸子文化センター)
- 11月 東御市生活を見直す展(東御市中央公民館)
- 11月 真田消費生活展(真田地域自治センター)

#### 7) 平成28年度分科会 (取組中)

- ・**太陽光分科会** 分科会会長 栗田 力  
積極的にイベントに参加し、独立型太陽光発電機器、太陽熱給湯機器の普及促進を行うと共に、太陽光発電所の様々な環境への影響をテーマに情報提供をする。バイオマス部会と協働でNPO等の法人化を検討する。さらに、ネット会員の中から部会員として活動できる仲間を増やす。
- ・**バイオマス開発分科会** 分科会会長 川田富夫、太田 厚  
バイオマスrocketボイラーで沸かす足湯イベントを多数開催し、バイオマスボイラーに興味を感じていただくことを通して、バイオマスボイラーの理解と実用促進活動を行う。特に全国植樹祭(6/5)への参加は、東山周辺の松くい虫被害問題を含め、上小地方事務所、上田市、長野大学と連携した、森林共生活動を模索する。
- ・**省エネ分科会** 分科会会長 宇野親治  
自治会等のいろいろな団体及び企業への「省エネ出前講座」(わがまち魅力アップ応援事業の補助金採択)を行い、二酸化炭素排出抑制活動行ってる。さらに啓発を進めるために、環境関連イベントへ積極的に参加する。また、「家庭の省エネエキスパート」受験対策講座を通して、人材育成を行い、省エネ出前講座の講師として派遣する。インテリジェントシルバー構想による省エネの専門派遣を行う法人化の体制づくりを進める。



## 第4号議案（案）

資料4

### 役員改選 平成28年～平成29年度 役員名簿

1) 会員数：個人会員：27名（内団体会員：3社） オブザーバー会員：18名（2016.5.23現在）

2016年5月 会員の意思確認を行いました。

#### 2) 役員名簿

No	役員	発起人	所属団体
1	会長	末広 繁和	ブレイクスルー研究会
2	副会長	栗田 力	太陽力株式会社
3	会計	川田 富夫	エコ屋・ごしょうらく
4	監事	荻原 静夫	長野県地球温暖化防止活動推進員
5	監事	柴崎 茂利	うえだ環境市民会議
6	理事	宇野 親治	長野県地球温暖化防止活動推進員
7	理事	藤川 まゆみ	NPO法人上田市民エネルギー
8	理事	沼田 清	
9	理事	太田 厚	有限会社太田鉄工所
10	理事	武重 直	
11	理事	竹花 伍男	日本風力エネルギー協会会員 長野県小水力利用推進協議会
12	理事	塩原 靖史	

※渡辺 猛氏 退会のため退任

## 第5号議案

平成28年度 収支予算案

資料5

### 平成28年度 自然エネルギー上小ネット 収支予算 (案)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

収入の部

単位 円

科目	H28 予算額(a)	H27 予算額(b)	増減 a-b	備考
前期繰越金	103,343	70,323	33,020	27年度から繰越
会費 個人	15,000	15,000	0	個人 1,000 円 x 15 名
会費 団体	30,000	40,000	△10,000	団体 10,000 円 x 3 団体
補助金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
研修参加費	0	0	0	
雑収入	10,000	10,000	0	学習会参加費
合計	158,343	135,323	23,020	

支出の部

単位 円

科目	H28 予算額(a)	H27 予算額(b)	増減 a-b	備考
情報交流会 5回/年	30,000	30,000	0	5回/年、 資料印刷費ほか
学習会、視察 1回/年	20,000	20,000	0	2回/年 施設見学・学習会費
出前講座 2回/年 (有償派遣)	0	0	0	
分科会支援	15,000	30,000	△15,000	活動経費 5,000×3
人材育成 1回/年	0	0	0	
事業化支援 プロジェクト支援	40,000	10,000	30,000	産業展ほかイベント費
事務消耗品 ワーク消耗品	5,000	5,000	0	事務消耗品
事務費	3,000	3,000	0	通信ハガキ切手ほか
総会 1回/年 運営会議 1回/年	5,000	5,000	0	資料印刷費
予備費	40,343	32,323	8,020	
その他	0	0	0	
次期繰越金	0	0	0	
合計	158,343	135,323	23,020	

## 太陽光分科会の平成27年度報告及び平成28年度の抱負

項目	内 容
分科会の名称	太陽光発電分科会
代表者	栗田 力
設立月日	平成 26年 4月 1日
連絡先 住所	上田市上田 3176-6(太陽力㈱内)
連絡先	TEL/FAX0268-55-8155 携帯 090-9870-8049
メール	riki@taiyoriki.com
分科会名簿 (人員)	萩原 渡邊 (3名)

## 1. はじめに

自然エネルギー上小ネットも、平成24年度より既に4年が経過し自然エネルギー信州ネットの地域協議会(特定事業型)の中でも、特に活発に活動していると自負している。

情報交流会は既に30回を重ね、各分科会もそれぞれ意欲的に活動を展開してきている。

## 2. 太陽光関係諸施設の現状と今後の見通し

太陽光部会活動にあって、

発電カテゴリーでは、

- ① 売電価格の年毎の減額。
- ② 政府による、自然エネルギーの中での太陽光発電偏重の一方的な見解。
- ③ 一部投資家による投機的な、メガ発電施設建設による自然破壊への危機感。等々のネガティブ要因により、従前からの勢いに歯止めがかかってしまっている。

しかしながら、

- ① ソーラーシェアリングに代表される新しい形態での取り組み
- ② バッテリーの急速な研究開発の促進、普及等による品質の信頼性の向上と価格の低廉化などによる、売電から蓄電への移行によるベースロード電源としての評価
- ③ 需要低迷によるパネル価格の低価格化
- ④ 電力自由化による自然エネルギー発電に対する理解の拡がり等々のポジティブ要素もあり考え方、取り組み方の差が、業者間において明暗を分けるかもしれない。

熱エネルギー利用の分野にあっては、一時期に比べ販売台数が半減している。

(平成 9 年年間販売台数は 10 万台を超えていたが、平成 22 の年間販売台数は 5 万台を切っている) ものの、

- ① 家庭で使用のエネルギーの 30%はお湯を作るのに使われている
- ② 導入すれば約 30 年は使用可能の耐久性の良さ
- ③ 技術革新による低価格化の実現等々により、再び太陽熱利用に注目が集っている

### 3 自然エネルギー上小ネット太陽光部会平成 28 年度活動計画 (案)

#### ① 各イベントへの積極的参加

昨年は、太陽力(株)主導にて、(1)FIS 白馬サマージャンボ大会(2)安曇野環境フェア(3)上田地域産業展(4)東京アウトサイドフェスティバル等へのブース出展を行い、主に独立型太陽光発電機器の PR に努めた。

今年度においても同様の取り組みにより、自然エネルギー上小ネット太陽光部会として、独立型太陽光発電の普及・促進を行うと共に、エコ屋後生楽(バイオマス部会)の協力を得て、足湯の設定を行いイベントの付加価値を増して行く。また太陽熱給湯器も同時に積極的に展示して行く事で、太陽光利用機器全般のアドバンテージを強調する。

#### ②情報交流会

太陽光発電の啓蒙からスタートした当該交流会も第 30 回の「太陽熱利用を考える」で一回りしたと考える。今年度は全般的に IPCC 情報を得て「地球温暖化について」考え、また太陽光発電の設置についての「様々な環境への影響」をテーマとして開催致したい。

#### ② 自然エネルギー上小ネットの NPO 法人化

バイオマス部会、省エネ部会と連携を持ちながら、ネットの NPO 法人化について検討する事としたい。

様々な補助金、助成金が自然エネルギーの推進に関して設定されてはいるものの、現在の自然エネルギー信州ネット関連の地域協議会という任意団体では、申請は難しく、その活動も小規模で限定的となってしまう。

今年度は更なる発展を企図し、検討したい。

### 4.その他

太陽光部会員としての位置付けが明確ではない。独自の連絡網も無ければ、部会としての打ち合せも実施していない。今年度はネット会員の中から部会員としての登録を明確にし、会員諸氏の自覚を促したい。

## バイオマス分科会の平成 27 年度報告及び平成 28 年度の抱負

項目	内 容
分科会の名称	バイオマスエネルギー研究会
代表者	川田富夫・太田 厚
設立月日	平成 26 年 5 月 31 日
連絡先	Tel 0268-38-0875 携帯 090-4544-8875 Fax
メール	tom-gosyouraku@po15.ueda.ne.jp
分科会名簿 (人員)	代表 ; 川田富夫、会計 ; 太田厚

新年度計画は引き続き、バイオマスロケットボイラーで沸かす足湯キャンペーンでバイオマスエネルギー実用促進活動をしたいと存じます。

### 足湯キャンペーン予定

- 1、5月3日・太郎山マラソン激励あし湯・上田市大星神社（太郎山マラソン実行委員会）
- 2、5月21日・別所線ラン&ウォークおもてなし地粉蕎麦サービス・  
別所温泉あいそめの湯（別所線と走ろう実行委員会）
- 3、6月5日・全国植樹祭上田会場バイオエネあし湯イベント・上田市東山スポーツ公園  
（長野県,上田市,長野大学）
- 4、8月21日・スカイラン湯の丸癒しあし湯・東御市湯の丸高原（信州上田 ODB）
- 5～8、、昨年まで恒例の上田市近隣お祭り各種、安曇野 武蔵丘など国営森林公園  
イベント参加は 検討中（ボランティア参加にて経費自腹に限界！！）

◎特に植樹祭参加は、東山周辺の松くい虫被害問題も含め 森林共生活動を模索する  
上小地方事務所、上田市、長野大学と活動目的を共有・明確化で準備中。

## 省エネ分科会の平成 28 年度の抱負

項目	内 容
分科会の名称	省エネ出前講座
代表者	宇野 親治
設立月日	平成 25 年 2 月 3 日
連絡先 住所	〒384-0802 小諸市乙 468-8
連絡先	Tel 0267-23-2893 携帯 080-5144-2893 Fax 0267-23-2893
メール	uno2893oyaji@ctknet.ne.jp
分科会名簿 (人員)	宇野親治、末広繁和、荻原静夫、春山敏雄、横山晃治、月岡徹、中村竜生 宮岡聖次、新田詔三、山岸寛充、沼田清、秋山憲司、大島正明、清水清一

昨年末の COP21 で採択されたパリ協定に基づき、政府は、温室効果ガスの排出を 2030 年度までに 13 年度比で 26%削減する目標を達成するための「地球温暖化対策計画」をまとめた。計画では温室効果ガスのうち二酸化炭素(CO2)の削減目標を 25%とし、部門別では特に企業や病院などの業務部門が 39.7%、単身世帯の増加で排出量が増えている家庭部門が 39.4%した。

この目標達成のために企業・自治会・団体・環境フェアー等のイベントへの出前講座を積極的に参加し、上小地域の CO2 削減に寄与したい。

又(一財)省エネルギーセンター主管の「家庭の省エネエキスパート検定」

受験対策講座を情報ライブラリーの協力のもと開催し、省エネ実務者、講師の養成していきたい。

「上田市わがまち魅力アップ応援事業」の補助金も 4 年目を迎え、仕上げの段階に入り任意団体からインテリジェントシルバーが中心となり一般社団法人を設立する準備をいたします。

以上

### ■自然エネルギー上小ネット会員の方へ、情報発信に参加してください。

1】上小ネット 公式フェイスブック 担当 栗田 riki@taiyoriki.com

<https://www.facebook.com/ZiRanenerugiShangXiaonetto>

「いいね」で盛り上げてください。

2】上小ネットホームページ 担当 末広 ssyslab@gmail.com

<http://syslab.sakura.ne.jp/ene.htm>

各自の情報発信に活用してください。

「お知らせ」 会員のイベントや講演活動等を掲載します。

「上小ネット会員の紹介」 ホームページ、ブログの紹介をします。

「お役立ち情報」 情報を共有した方がよいものを掲載します。

会員及び会員以外の方も投稿、リンクができます。

「Twitter からHPへ投稿」 #uedasizen とハッシュタグを付け、投稿してください。自動的にホームページに掲載されます。

3】関連リンク

自然エネルギー信州ネット <http://www.shin-ene.net/>